

令和4年度 小金井市立緑小学校 第3学年 授業改善推進プラン

	1学期の成果	2学期以降への課題	具体的な改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○場面の移り変わりや情景を、叙述を基に想像しながら読み取れた。</li> <li>○ICT機器を活用して、児童が考えたことを書き、児童同士で読み合うことができた。</li> <li>○段落相互の関係を考えながら、説明文を読むことができた。</li> <li>○みどり小読書ノートの活用や読書週間の活動などを通して、本に親しむことができた。</li> <li>○漢字ドリルやノートを活用して、新出漢字の学習に取り組むことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相手の話を最後まで聞いたり、伝えたいことを選び、自分の考えが分かるように筋道を立てて相手に話したりする。</li> <li>○目的に応じた適切な言葉遣いで話すことができるようにする。</li> <li>○場面の移り変わりや情景を、叙述をもとに想像しながら読み取り、伝え合うことができるようにする。</li> <li>○対話を通して主人公の気持ちを読み取り、考えを深められるようにする。</li> <li>○書こうとすることの中心を明確にしながら、段落と段落との続き方に注意して書くことができるようにする。</li> <li>○漢字の習熟に個人差が見られるため、練習の仕方を工夫できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○聞く視点を明確にし、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさずに集中して聞き、質問や感想を言う活動を取り入れる。</li> <li>○話型を活用して、身近な話題について話す活動を取り入れる。</li> <li>○物語文では、叙述から、人物像や物語の全体像などを具体的に想像させる。</li> <li>○詩の学習では、声の強弱や間、速さに気を付けて読む活動を取り入れる。</li> <li>○説明文では、叙述から、中心となる文に着目させ、考えとそれを支える理由や事例の文の構成を考えられるようにする。</li> <li>○それぞれの考えを聞き合う場を設定し、自分の考えをより深めたり別の考え方に気付いたりできるよう指導する。</li> <li>○気になった言葉をすぐに調べられるように、国語辞典などを置き、活用させる。またICT機器での検索を行わせる。</li> <li>○段落の関係性をはっきりさせるように、接続語を適切に使って文を書くように指導する。</li> <li>○新出漢字の習熟のために、児童に定着を図る練習方法を工夫したり、定期的にテストを行ったり復習をしたりする。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○屋上から周囲を見たり、市内見学をしたりして実際に小金井市の様子を見て、必要な情報を収集し、ICT機器を利用して、まとめることができた。</li> <li>○小金井市の地域の様子の違いに着目し、生活と関連させて考えることができた。</li> <li>○小金井市のよさを紹介するという活動を通して、地域社会に誇りや愛情をもつことができた。</li> <li>○農家の仕事を調べることを通して、農家の人の願いや地域との密接な関わりを考えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○分かったことや考えたことを、いろいろな方法で表現することができるようにする。</li> <li>○地図の使い方や見方についてさらに理解を深められるようにする。</li> <li>○主体的に学習問題を追究・解決する取り組みができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見学して分かったことや考えたことを新聞やポスター、ICT機器などにまとめる活動に取り組みさせる。</li> <li>○ICTを活用して、分かったことや考えたことを交流する活動を取り入れる。</li> <li>○授業のときは地図帳を手元に置き、すぐに地図で調べる習慣を付ける。</li> <li>○学習問題に対して、自分はどう考えるかを明確にしてから、学習を進める。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既習事項を生かして、自分の考えをノートに書くことができた。</li> <li>○かけ算のきまりを理解し、九九を超えたかけ算の計算に活用することができた。</li> <li>○時刻と時間の違いについて考えることができた。</li> <li>○わり算の意味と計算の仕方を知ることができた。</li> <li>○4桁までのたし算、ひき算の計算ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えを図や文章で分かりやすく書くことができるようにする。</li> <li>○自分の考えを相手の考えと比較しながら、対話を通して深い学びができる学習を進める。</li> <li>○時刻と時間の違いの感覚を身に付けさせる。</li> <li>○十進位取り記数法の意味を理解できるようにする。</li> <li>○あまりのあるわり算の計算に九九を正しく、さらに速く活用できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の考えを図や文章で表し、それに対応した言葉で説明させる。またそれを通して数学的な考えのよさに気付かせる。</li> <li>○授業の中で意見交流できる場面を設定する。</li> <li>○日常生活の中で、時刻や時間を意識させる。</li> <li>○数の仕組みを理解できるようにするために、位取り表や数直線を用いて考えさせる。</li> <li>○九九の復習を行う。正しく、速くできるように、宿題等でプリントやICT機器を活用して、繰り返し復習を行う。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ヒマワリやホウセンカの種の観察をし、色・形・大きさなどに着目し、成長の予想をすることができた。</li> <li>○植物によって形や大きさに違いがあることを理解することができた。</li> <li>○チョウの成長していく様子を、実際に育てる活動や成長の過程の映像を見ることで理解することができた。</li> <li>○いろいろな昆虫について、ICT機器や本で調べることができた。</li> <li>○実験を通して、ゴムや風の力で物を動かすことができることを理解することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然の事物・現象の違いに気付いたり比較したりすることができるようにする。</li> <li>○実験や観察の結果を分かりやすくまとめることができるようにする。</li> <li>○自ら条件を変え、相違点や共通点を基に、問題を見出しながら、主体的に実験をすることができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真や資料を提示して違いに注目させ、比較して考える習慣を身に付けさせる。</li> <li>○めあて、予想、実験、結果、分かったこと考えたこと等の流れをノートやICT機器を活用して分かりやすくまとめる書き方を指導して身に付けさせる。</li> <li>○実験をする目的や結果の検証と考察、観察を行う視点を明らかにしながら学習を進める。</li> <li>○実験を行う際は、既習事項や生活経験を想起させ、それを基に予想や方法を考えさせる。</li> <li>○各自が考えたことを友達の意見と交流しながら、考えを深めていく。</li> <li>○ウェブサイトを利用して、実験や観察ができない分野の補充をする。</li> </ul>

音楽	<p>○リズム、拍、旋律に着目して表現し、曲想にふさわしい表現で演奏できた。</p> <p>○「ソ・ラ・シ・ド」の記譜及び読譜をし、リコーダーの基礎的な奏法を習得した。</p>	<p>○旋律の特徴を生かした表現で歌うことができるようにする。</p> <p>○タンギングや息の遣い方などの基本的な奏法を身に付け、音色に気を付けてリコーダーを演奏することができるようにする。</p> <p>○変化や重なりを捉え、曲のよさや面白さを感じ取って聴くことができるようにする。</p>	<p>○リズムや旋律の特徴やまとまりに気付き、感じ取った内容を言語化して表現を工夫する学習に生かす。</p> <p>○自分や友達のリコーダーの音を聴き、関わりながら楽しんで基本的な奏法を身に付ける。</p> <p>○旋律の動きやを体の動きを伴った活動で捉えたり、曲の表す雰囲気や表情、気分等を捉え、言語化しながら曲想との関りを理解して鑑賞する。</p>
図画工作	<p>○表したいものを想像しながら、絵にしたり、自分なりに構想したりして、表現活動を楽しんだ。</p> <p>クレパスや水彩絵の具を使い、色の重なりや配置などを考えて作品をつくることができた。</p> <p>○校内の身近な場所で、友人と協力しながら、ひもを結んで張ったり、他のひもを結んだりする活動を通して、場の様子の変化を感じとることができた。</p>	<p>○描きたいもの、つくりたいものを自分なりに構想し、工夫して仕上げるようにする。</p> <p>○つくりたいもののイメージを膨らませ、発想を広げられることができるようにする。</p> <p>○金づちやカッターナイフなどの道具を安全に使えるようにする。</p>	<p>○見通しをもって課題に取り組めるように、資料を掲示する。</p> <p>○いろいろな材料や画材を試す機会を増やし、表現の幅を広げさせる。</p> <p>○自分の作品や友達のをChromebookを使い、撮影する。ICT機器を活用し、自分や友達のを見たり、交流したりする活動を取り入れる。</p>
体育	<p>○体づくり運動や器械運動では、様々な運動や新しい技に進んで挑戦したり、技ができたときの喜びを味わったりすることができた。</p> <p>○リレーでは、チームで協力してバトンパスの練習に取り組むことができた。</p> <p>○ラグビーでは、ボールをパスする方向や簡単なルールを理解し、少人数でゲームをすることができた。</p>	<p>○それぞれの運動の特性に応じた技能を身に付けることができるようにする。</p> <p>○友達と協力して練習に取り組むことができるようにする。</p> <p>○勝敗に対して正しい態度を身に付けることができるようにする。</p> <p>○みんなが楽しく取り組むためにルールを工夫することができるようにする。</p>	<p>○ウェブサイトを利用して技のポイントなどを知り、全員で共有したり、学習カードや資料を効果的に活用したりして、技のポイントを理解できるようにする。</p> <p>また、器械運動は、自分の動画を撮り、さらによくするには、どのようなことを身に付けていくことが大事なのかを考えさせる。</p> <p>○ペアやグループなどでの教え合いや学び合いの場を設け、取り組む。</p> <p>○規則を守ることの大切さや、協力して楽しく運動できるよさを経験させる。</p> <p>○学習カードを用いて活動を振り返り、全員で疑問や問題を共有し解決する。</p>
外国語活動	<p>○英語だけでなく世界の様々な挨拶や数の数え方を知ることができた。</p> <p>○興味・関心を持ち、英語で挨拶したり、数を尋ねたりすることができた。</p>	<p>○身の回りや自分のことについて、簡単な語句や表現を用いて、聞き取るようにする。</p> <p>○自信をもって、英語を聞いたり話したりすることに慣れ親しむようにする。</p>	<p>○デジタル教材を活用し、授業の導入に動画や歌、チャンツなどを取り入れる。</p> <p>○ICT機器を活用して音声と映像を同時に提示したり、ALTとの会話を取り入れたりする。</p>
道徳	<p>○児童がよりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、様々な価値項目について考えることができた。</p> <p>○児童が多様な考え方や感じ方を発表、交流することができた。</p>	<p>○自分の考えを積極的に発言やワークシート等を用いて発表できるようにする。</p> <p>○自分の生活を振り返り、学んだ道徳的価値をよく理解し、実践力につながるようにする。</p>	<p>○ペアやグループなど発言しやすい場を工夫したり、一人一人の意見を認め合う環境づくりをしたりする。</p> <p>○発問を工夫し、児童が主体的に考えやすくする。</p> <p>○児童の実態に即した中心発問を設定したり、中心発問に迫れる導入の工夫をしたりする。</p>